



2026年3月23日

各位

会社名 株式会社ウチヤマホールディングス
代表者名 代表取締役社長 山本武博
(コード番号：6059、東証スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部部长 川上哲緒
(TEL. 093-551-0002)

サイバーセキュリティインシデントに関するお知らせ【第2報】

株式会社ウチヤマホールディングス（以下「当社」）は、2026年3月9日に公表いたしましたランサムウェア感染によるシステム障害について、現時点の状況を下記のとおりご報告いたします。

あらためまして、弊社サービスをご利用いただいているお客様、関係者の皆さまに多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 現況

(1) これまでの経緯

2026年3月7日(土)午前

当社IT環境内において異常な動きを検知したため被害の拡大を最小限に留めるため、ランサムウェア感染の疑いがあるサーバおよびエンドポイントの切り離しとネットワークドライブの遮断を実施

(2) 障害発生範囲

現在、システムの詳細なログ解析、以上に関する監視、原因・障害対象範囲の詳細調査を継続しております。

(3) 業務・サービスへの影響

現在、介護事業所、カラオケ店舗および居酒屋店舗をはじめ各サービスの提供に必要なシステムにつきましては外部サーバを使用しており、各事業所におけるサービスのオペレーションは継続しております。

(4) 個人情報・取引先等情報の外部流出

現時点では流出は確認されておりませんが、専門機関にて監視を継続してまいります。

2. 対応・対策状況

2026年3月9日に各事業部および経営企画部を中心とした対策チームを編成いたしました。2026年3月9日、外部の専門機関とも連携し、障害範囲の特定、影響の詳細調査を継続しております。詳細調査により障害の影響を正確に把握したのち、今後の復旧に向けた計画を速やかに策定し実行してまいります。

また、組織内部の人材の配置転換を行なうなど、影響を受けたネットワーク環境の復旧を目指すとともに、今回の事態を重く受け止め、再発防止に向けた抜本的な対策として、情報セキュリティ管理体制の強化を決定いたしました。

具体的には、社内のネットワークセキュリティに精通し、高度な専門知識を有する人材をあらたに情報セキュリティ専任担当者として選任いたしました。今後は、当該担当者を中心とした専門チームを構築し、社内インフラの監視体制の強化および脅威に対する防御システム導入を迅速に進めてまいります。

今後、事実関係が判明次第、速やかにお知らせいたします。

3. 業績への影響

本件による業績への影響については、引き続き精査中であり、今後の業績に重大な影響が認められる場合には速やかに公表いたします。

以上